

高経グラファイティ①

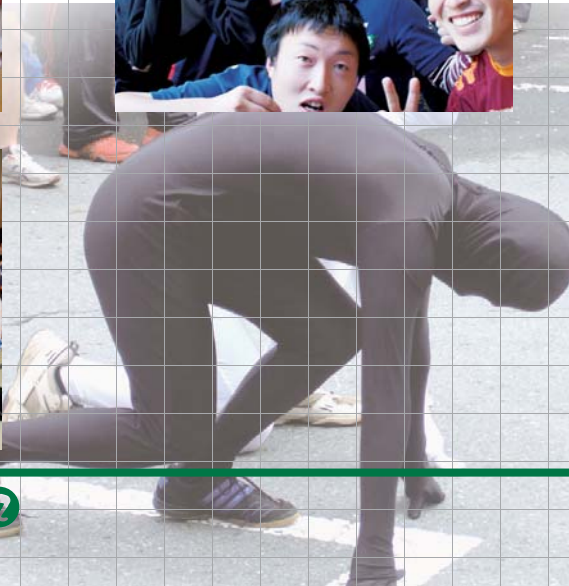
高経グラファイティ①



高経グラファイティ①

— 鶴鷹祭 —





高経グラファイティ②

高経グラフィティ②



高経グラフィティ②
ードビィルンハセハパー

CONTENTS



高経グラフィティ
鶴鷹祭
体育会・文化サークルのフレッシュマンキャンプ

- 1 副学長に就任して 経済学部 石川 弘道
- 2 学術等担当副学長に就任して一学生に期待すること 地域政策学部 大宮 登



- 3 平成20年度入学式
- 4 高崎経済大学に入学して 齊藤 和紀
- 5 新入生歓迎会を終えて 大澤 朋美
- 6 新任教員紹介
- 8 平成20年度高崎経済大学役員
- 9 第35回鶴鷹祭試合結果
- 10 地域の防犯CMを制作して 映画研究部
- 11 中国四川省大地震とミャンマーサイクロンの募金活動
- 12 写真部が行く①「からさき食堂」
- 14 平成19年度地方別就職状況
- 16 平成19年度業種別就職状況



- ◆卒業生訪問
- 18 経済学部 佐川 裕子 (平成7年3月卒)
- 19 地域政策学部 色川 雄樹 (平成19年3月卒)
- ◆クラブ紹介
- 20 体育会 合気道部
- 21 文化サークル協議会 民俗学研究会
- ◆ふるさとを語る
- 22 国内編 高橋 正典 (愛媛県)
- 24 国外編 童 博 (北京)
- ◆姉妹校留学
- 26 ドイツ留学体験記 福司 光成



- 28 人事関係記事
 - 30 平成20年度公開講座
 - 31 平成20年度リレー講義
 - 32 平成20年度入学試験実施状況
 - 33 平成21年度入試日程
 - 34 同窓会だより
 - 35 大学広報
-



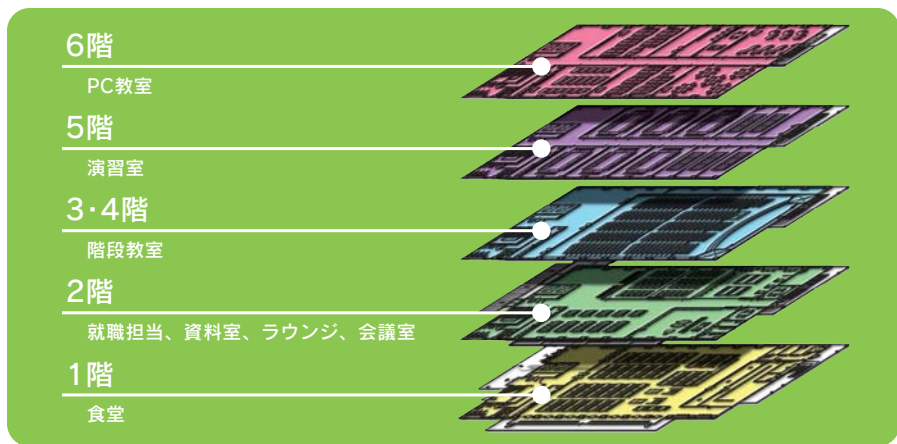
7月上旬の様子

新教室棟 建設中



8月現在の様子

- ◆鉄骨造6階建
- ◆延床面積5,668㎡
- ◆工期平成19年9月～平成21年2月



たかけい 学報

第79号



今回の表紙「オープンキャンパス」

高崎経済大学に興味を持つ高校生などを対象に、大学生生活を体験できるオープンキャンパスを年2回行っています。

- ◆発行：平成20年9月（年2回発行）
- ◆編集：高崎経済大学広報委員会
- ◆所在地：〒370-0801
群馬県高崎市上並榎町1300
- ◆電話：027-343-5417（代）
- ◆FAX：027-343-4830
- ◆IP電話：050-5501-5777
- ◆ホームページ：<http://www.tcue.ac.jp/>

たかけい 学報

キャンパスの交差点

Bulletin of Takasaki City University of Economics

vol.79





副学長に就任して

高崎経済大学経済学部教授 石川 弘道

源氏物語が著されて千年、人間の愛や憎しみ、喜びや悲しみは時の流れを感じさせない。他方、人工物、特に情報技術は時を疾走している。大学は変わり行く諸相や変わらぬ真理を探究する研究者と、その果実を共有しようとする学生の集う時空である。

ところで、教育とは百年のスパンで考えるべきとの考えがある。我が大学はその道程の中間点をまさに通りすぎたところである。1学部1学科でスタートして半世紀、今や2学部5学科・2研究科にまでに発展した。1輪車、2輪車、3輪車を乗り継いで、経済学部、地域政策学部、地域政策研究科、経済・経営研究科という4輪駆動車に約4千人の学生が乗降し、時を駆け抜けている。それぞれの車輪が自力で回転する中、ハンドルを握り、回転の調和を図る学長は、次なる半世紀の旅路に向け、ギア・チェンジを試みている。

大学を取り巻く環境が一段と厳しさを増す今日、学長の職務は複雑多岐にわたる。そこで、学長を補佐する制度として、副学長職が今年4月に新設された。企画等担当と学術等担当の2ポストである。その内、企画等担当副学長を務めることとなった。本学に関わる企画全般に加え、情報・広報・入試も担当する。

独立行政法人化の研究、組織制度の検討、情報セキュリティの推進、センター入試の実施のほか、各種委員会委員、更には日々発生する種々の出来事への対応・意見調整等々、想像通りの広範な業務ではあるが、大学の発展の一翼を担う重責を任されているという認識の下、非力ではあるが持てる力を存分に発揮したいと考えている。

4輪駆動車に例えた我が大学が、広く社会一般から時代の牽引車と認識される存在となるよう総合的企画立案に全力を尽くすとともに、「船頭多くして船山に登る」ことのないよう、補佐という役割を肝に銘じて職務に専念する所存である。

しかし、副学長である前に、経済学部及び経済・経営研究科の教授であり、研究と教育が本務であることを忘れることなく、学生たちと学ぶことの楽しさを分かち合いながら日々努力を継続したい。



学術等担当副学長に就任して—学生に期待すること

高崎経済大学地域政策学部教授 **大宮 登**

4月から副学長に就任した。昨年創立50周年を迎えた本学は、この10数年の間に大きく発展し、2学部5学科、大学院2研究科を有し、学生総数が4,000人を超える大学となった。副学長制は、大きく飛躍した大学の規模に合致したマネジメント体制を強化するために導入された。少子高齢化が進んで、ますます競争が激化する大学経営の方向性を見定め、よりよい研究・教育・地域貢献の実現に向けて、学長を補佐することが役割となる。

私は学術等担当副学長ということで、主に大学全体の教育・研究、国際交流や地域貢献を改革推進する役割を担うこととなった。私より適任の方々も多いとは思いますが、与えられた役職である。私を成長させてくれた母校のために全力を尽くそうと思う。

教育の面では、学生の教育面を充実させるための改革を推進する。まず、教授法改善のために先生方の研修(FD)を充実させたい。次に、学生による授業評価を全科目で実施し、その結果を授業改善に活かしたい。さらに、初年次教育の効果的なあり方を工夫したいと思っている。

研究の面では、本学が得意とする地域に根ざした実践的研究を一層推進するとともに、国際的なレベルの研究推進にも戦略的に取り組んでいきたい。具体的には、国際的なプロジェクト研究を基にした国際シンポジウムの開催、先生方や学生の海外研修の充実などを実現する。

地域貢献の面では、もう既に、本学の地域連携事業は全国の大学関係者の中で注目されているが、この強みをさらに強固なものとしたい。具体的には、高崎市や高崎市の各種団体との包括的な連携を軸に、先進的な地域貢献事例を継続的に創出し「高崎モデル」といわれるようなプログラムを開発していきたい。

これらの目標を実現するためには、教職員や卒業生の協力が当然必要だが、最も肝心なのは、ここで学ぶ現役の学生・大学院生たちの意欲や熱意であり、挑戦するエネルギーである。皆さんの力で、全国のモデルとなる高崎経済大学を築き上げてほしい。



平成20年度入学式



平成20年4月9日 群馬音楽センター

平成20年度の入学式が、4月9日(水)高崎市役所庁舎近くの群馬音楽センターで挙行されました。

式典においては、吉田学長の入学告示や、高崎市長をはじめとする来賓の方々より祝辞をいただき、盛大に執り行われました。

平成20年度入学状況(学部)

【入学者数】

()内は女子で内数

入学区分	経済学部 (定員:480人) 一般:380人・推薦100人	地域政策学部(定員:455人) 一般:300人・推薦95人 編転入35人 私費外国人留学生25人	合計 (定員:935人)
一般(推薦含む)	523(126)	431(170)	954(296)
私費外国人留学生	10 (4)	23 (17)	33 (21)
社会人	1 (0)	2 (1)	3 (1)
帰国生徒			
2年次編入・転入	8 (1)	11 (4)	19 (5)
3年次編入・転入		25 (19)	25 (19)
計	542(131)	492(211)	1,034(342)

平成20年度入学状況(大学院)

【入学者数】

()内は女子で内数

入学区分	経済・経営研究科		地域政策研究科		合計 (定員:49人)
	博士前期 (定員:20人) 一般10人 社会人10人	博士後期 (定員:4人)	博士前期 (定員:20人) 一般7人・社会人10人 私費外国人留学生3人	博士後期 (定員:5人)	
一般	3(0)		6(1)	1(0)	10(1)
社会人	1(0)		6(0)		7(0)
私費外国人留学生	3(0)		6(4)	1(1)	10(5)
計	7(0)		18(5)	2(1)	27(6)

博士後期課題は、一般・社会人等の入試区分はなし。



高崎経済大学に入学して

地域政策学部1年 齊藤 和紀

高崎経済大学に入学して、はや三ヶ月がたちました。入学当初はいろいろと不安を感じていましたが、もうすっかり大学生活に慣れ、充実した毎日を送っています。私は実家が高崎市なので自宅から通っているのですが、高経大生の七割が自宅外通学というのには本当に驚きました。北は北海道、南は沖縄と全国各地から人が集まっており、田舎の群馬にいながら全国の人が集まる東京の大学にいるような気がします。

校則に縛られた中学や高校とは違って、大学は本当に自由な感じがします。講義は自分が選べるので、興味のある分野を学ぶことができます。部活やサークルも迷うほどたくさんあります。どれも先輩たちが自分たちの自主と責任で運営しています。特に体育会の組織はしっかりしていて、フレッシュマンキャンプや鶴鷹際や体育祭などでは、とても楽しい時間を過ごすことができました。

私はその体育会の準硬式野球部に所属しているのですが、いいチームメイトに恵まれ、下手くそすぎて高校時代に野球をドロップアウトした自分でも楽しく野球をやっています。春のリーグ戦では、あと一步のところまで全国大会が見えたのですが、惜しくも負けてしまいました。私も一度でいいので、4年間のうちに全国大会に出たいなと思いました。

今まで自分は何事にも無気力なことが多かったので、大学生になったからには、もっとちゃんとした意欲のある人間になりたいと思っています。今までのように親に甘えるわけにはいきませんし、世間では大学生は大人と見られることも多いので、一人の大人としての自覚を持ちたいです。しっかり将来のビジョンを持ち、今、自分がやるべきことは何なのか。そういうことを常日頃から考えて行動しようかなと思います。勉強に部活にバイトにと忙しく、ちょっと大変なこともあります。有意義で楽しい大学生活を送ってきたいです。



新入生歓迎会を終えて

三扇祭実行委員会委員長

地域政策学部3年 **大澤 朋実**

私共三扇祭実行委員会では、秋の学園祭の他に毎年新入生歓迎企画を行っております。今年度も新入生に大学に慣れてもらうと共に、他の新入生と交流を深めてもらう事を目標として活動してきました。

活動の1つとして、新入生全員を対象としたガイドンスブックを作成しました。この冊子には、新入生が大学に慣れ親しんでもらうための情報としてキャンパス紹介や部活・サークル紹介、講義などの大学生生活全般の情報を取り上げています。また、高崎市や群馬県の紹介ページも設けました。

さらに、4月7日には新入生歓迎会を行いました。例年、4月中旬に学生証の交付と併せて行っていた新入生歓迎会ですが、今年度は入学式前に行い、約600人の新入生に参加して頂きました。この新入生歓迎会では、新入生歓迎講演会、立食パーティー、学生団体連絡協議会主催の「公認団体説明会」など、全部で6つの企画を行いました。新入生歓迎講演会は、本学の卒業生で落語家の笑福亭瓶吾さんをお迎えしました。

また、4月10日に部活・サークル説明会を開催しました。これは、図書館周辺に個々の部活・サークルがブースを設け、新入生に活動を紹介する場として企画しました。天気はあいにくの雨でしたが、新入生にとっても部活・サークルを知る良いきっかけになったのではないかと感じています。

最後の企画として、4月29日に新入生歓迎レクリエーションを行いました。この企画は先輩と新入生、新入生同士がレクリエーションを通じて交流してもらおうと思い企画しました。

今年度の新入生歓迎企画を行うにあたり、大学側からも多大なる御協力を頂きました。また同時に、体育会、応援団、文化サークル協議会、経済・地域両学部ゼミナール協議会、留学生交流会の皆様にもご協力を頂きました。この場を借りて皆様に厚くお礼申し上げます。また、今後とも実行委員会の活動に御指導、御支援の程宜しくお願い致します。

新任教員紹介



経済学部講師
伊藤 宣広

京都大学経済学部経済学科卒業、京都大学大学院経済学研究科修士課程修了、京都大学大学院経済学研究科博士後期課程修了。京都大学博士（経済学）。立教大学経済学部助手、立教大学経済学部助教を経て現職。講義は「経済学方法論」と「市場と経済」を担当。イギリス・ケンブリッジ学派の経済学を研究しています。現在では教科書という形でいろいろな理論が整然と並んでいますが、個々の学説や思想がどういった時代背景、文脈のもとで登場してきたのか、それらのルーツを探求することに興味があります。大学というのは本当に自由なところで、勉強するもしないも自分次第ですが、強制などなくても進んで学びたいような、知的好奇心を刺激できるような講義を目指していきたいと思っています。大学教育に携わり始めてまだ4年目の新米で、経験不足なところもあるかもしれませんが、これから皆さんと一緒に頑張っていきたいと思っています。

授業では毎回、学生の皆さんからの感想に驚かされています。哲学への強い関心を感じるからです。本当に予想外のことでした。いまは、その期待に十分に答えられていないという忤怩たる思いが強くなっています。

たとえば、「難しい」という感想をもらうことがあります。そんなときは、がっくりと肩を落とします。哲学のおもしろさが伝わらなかったから、ではありません。どんなに難解な思想であろうと、それを正確に理解している人ならエッセンスを分かりやすく伝えることができます。授業が難しいということは私の理解が不十分だったということです。結局、学生の皆さんの期待に応えられるかどうかは、自分がどれだけ哲学に真剣に向き合えるにかかっていると思っています。

専門は西洋哲学で、特に十七世紀の合理主義と現代フランス思想を勉強していますが、関心は、今の世界、今の社会で、いかに生きていくべきかというところにあります。「僕の考えはここに書いてあります」と言える単著がまだないので、大変口惜しいのですが、近いうちに出しますので、そのときは是非読んでください！



経済学部講師
國分 功一郎



経済学部講師
佐藤 綾野

日本女子大学家政学部&早稲田大学政治経済学部卒業、早稲田大学院経済学研究科修士課程修了（経済学修士）、同大学院同研究科博士課程満期単位取得退学、早稲田大学COE助手、政治経済学部助手、新潟産業大学講師を経て現職。研究分野は、国際金融論、マクロ経済政策。本学では計量経済学とマクロ経済統計を担当しています。昨年まで3年間、新潟県に住んでいました。新潟から東京へ週1回の出張のたびに、上越新幹線で高崎を通過していましたが、このたびご縁があつて通過せず降りることになりました。つくづく引き寄せられたんだなと思っています。そして引き寄せられたところには必ず良いことがあるに違いない！と信じ、今からとても楽しみにしております。人生のモットーは以前までは「努力と根性」でしたが、頑張りすぎも良くないので、最近「ほどほどに努力と根性」に変更しました。本学でも、ほどほどにそして着実に頑張っていきたいと思っています。今後ともよろしく願います。



経済学部講師
平井裕久

講義では原価計算、企業と会計を担当。大阪大学大学院基礎工学研究科博士後期課程修了、博士(工学)。名古屋商科大学会計ファイナンス学部講師、准教授を経て、現職。研究分野は、企業評価(最近では、M&Aに関連した企業評価など)および管理会計に関する実証研究。

企業における「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」のうち、特に「カネ」の視点から企業の経営について考えています。ビジネスでは、非常にクールな事が多く、この「カネ」を把握することは非常に重要なこととなります。しかし、根底にあるのは必ず「ヒト」であるとも思っています。学生時代に築いた人間関係は、必ず学生の皆さんにとっての大きな財産となります。学生や教員など様々な人との積極的なコミュニケーションは、今後の人生に大きな影響を与えることになるでしょう。「ヒト」として、皆さんに少しでも何かを伝えられるように頑張りたいと思っています。

〈経歴〉早稲田大学教育学部理学科卒業、同大学大学院理工学研究科修了、博士(理学)、早稲田大学本庄高等学院 教諭を経て現職。

〈研究分野〉数理統計学(特に漸近理論を用いたベイズ統計学、統計的予測論)最近では与えられたデータからの統計モデルを選ばばよいのかを研究しています。まだまだ勉強が足りないところがありますので、今後、より一層の努力をしていきたいと思ひます。

〈担当授業〉統計学、応用統計学を主に担当します。統計処理自体はコンピューターを用いて行いますが、その理論を勉強するためには数学が必要となります。理論は難しい部分もありますが、わかりやすく、丁寧な授業を行っていきたく思ひますので、どうぞ宜しくお願いします。

〈その他〉先日、高崎駅前にある麵匠やまちゃんてラーメンを食べましたが、和風のスープがとても美味しかったです。



経済学部講師
宮田庸一

地方自治論、地方自治制度論、地方分権論担当。東京大学法学部卒業後、自治省(現総務省)入省。行政局公務員部、三重県知事公室企画室長、自治省選挙部、神奈川県国民健康保険課長、環境計画課長、市町村課長、経済産業省中小企業庁長官官房企画官(商業、中心市街地担当)、総務省大臣官房企画官(地域振興、過疎対策)、堺市財政局長等を経て、本年四月から現職。今年の3月までは、行政の現場で、公務員制度や選挙制度に関する法律の制定、商業の振興や地域活性化、環境政策の企画立案、市町村合併、予算編成や行政改革などの仕事をしてきました。今、日本の社会は大きな転換期を迎え、地方分権をはじめ、行政システムや様々な社会経済システムの変革が求められています。社会は、皆で創っていくものです。大学では、色んな人たちとのコミュニケーションを通じ、様々な知識や価値に触れ、社会を創造するための着眼点や知識を学んで欲しいと思ひます。



地域政策学部教授
松藤保孝

国際基督教大学教養学部卒業、ウィスコンシン大学マディソン校農業経済学部修士課程修了、ジョージア州立大学経済学部博士課程修了(Ph.D.)。博士課程修了後は、University of the West Indies, Mona経済学部専任講師、財団法人地球環境戦略研究機関気候政策プロジェクト研究員を経て本学に就任いたしました。持続可能な社会の構築を先進国及び途上国で進めていく際の課題を気候政策との関連で研究しており、特に企業の社会的責任(CSR)、消費者の責任ある行動、地方自治体の役割などの経済分析を行い、政策提言につなげることを目標としています。大学は、様々な考えやバックグラウンドを持った人との出会いのチャンスがある、貴重な場所です。他者との出会いを大切に、大学生活をより充実したものにしていくてくださひ。私も授業やゼミを通して、皆さんの学生生活を支援していきたく思ひます。



地域政策学部講師
内田俊博



地域政策学部講師
金光寛之

日本大学法学部法律学科卒業、横浜市立大学講師を経て現職。講義科目は、民法総論、土地法、民法各論、環境法です。主な専門領域の研究内容については、民法分野においては土地に関する法律、とりわけ土地の売買契約と所有権譲渡の方法と方式について、環境法分野では水辺の自然再生問題についての研究をメインに行っています。法律、特に民法は我々が生活していく上で最も必要な法律とされていますが、法律および法律用語はとても抽象的で理解しづらいところが多々でてくると思います。法律科目担当教員として学生の皆さんに法律を理解しやすく、かつ興味をもってもらえるような講義を目指したいです。また法律についていろいろな場面で議論しながら、一緒に取り組んでいけたらとも思っています。学生の皆さんは、在学中に様々な考え方を身につけて将来にお役にください。また在学中には、様々な学問その他の事柄について何事も信念を持って取り組むようにしてください。

***** 平成20年度高崎経済大学役員 *****

(平成20年4月1日)

学長	吉田 俊幸	《評議員》	
副学長	石川 弘道	評議員	中村 彰良
副学長	大宮 登	評議員	唐澤 達之
		評議員	原田 寛明
《学部》		評議員	村山 元展
経済学部長	矢野 修一		
地域政策学部長	大河原 眞美	《学科長》	
		経済学科長	石井 久子
《大学院研究科》		経営学科長	湯澤 伸夫
地域政策研究科長	河辺 俊雄	地域政策学科長	吉武 信彦
経済・経営研究科長	田中 久夫	地域づくり学科長	千葉 貢
		観光政策学科長	津久井良充
《部局の長》			
学生部長	津川 康雄	《各種委員会委員長》	
附属図書館長	清水 武明	国際交流委員長	今井 雅和
附属情報センター所長	山本 喜則	広報委員長	熊澤 利和
附属産業研究所長	西野 寿章	経済学部学生委員長	岡田 和彦
附属地域政策研究センター所長	佐々木 茂	地域政策学部学生委員長	高橋 伸次
		経済学部就職委員長	大島登志彦
		地域政策学部就職委員長	細井 雅生

第35回 鶴鷹祭試合結果

平成20年6月28・29日 高崎経済大学
 「総動員」。これが今回の私たち高経大の鶴鷹祭に対するテーマでした。参加・不参加関係なく、各部の勝利はもちろん、全員で大学の勝利というものを狙いに行った結果、接戦の末に総合優勝を手にすることが出来ました。

	高経大 - 都留大	MVP	敢闘賞
空手道(男)	○ 3 - 1 ●	國井 哲史	林 裕樹
(女)	● 1 - 2 ○	萩原 知佐	今川 公美子
弓道	○ 109 - 96 ●	渡邊 亮	花木 俊平
剣道(男)	● 2 - 3 ○	川越 誠広	熊谷 雅也
(女)	● 0 - 1 ○	佐々木 理美	羽鳥 七美
硬式庭球(男)	○ 4 - 1 ●	小高 裕太	中川 太郎
(女)	△ 1 - 1 △	桒田 美和	川崎 倫
柔道部	● 0 - 3 ○	加藤 誠教	安楽 知弘
準硬式野球	○ 11 - 3 ●	久保 裕也	佐々木 祐樹
ソフトテニス(男)	○ 3 - 2 ●	大橋 圭	斉藤 知之
(女)	● 0 - 3 ○	志村 智恵美	亀井 志穂
ソフトボール	○ 21 - 3 ●	田母神 直史	藤田 輝
卓球(男)	○ 4 - 3 ●	大平 秀樹	安部 智秀
(女)	○ 3 - 2 ●	平栗 真実	弘灰 みなみ
バスケットボール(男)	○ 91 - 81 ●	島田 雅規	滝口 司人
(女)	● 64 - 73 ○	照屋 奈智	青山 舞
バドミントン(男)	○ 3 - 2 ●	富 毅	望月 彰人
(女)	● 1 - 4 ○	舘田 佑香	杉山 静香
バレーボール(男)	○ 3 - 2 ●	佐藤 正和	斉藤 充之
(女)	● 0 - 3 ○	吉澤 詩織	山本 千絵
ハンドボール	● 24 - 18 ○	酒井 新司	新井 浩二郎
ラグビー	○ 51 - 0 ●	佐藤 慎一郎	塚原 佑介
陸上部	● 21.5 - 27.5 ○	赤木 大介	大澤 康生
総合成績	12 - 10	総合優勝	

※網掛けは高経大の選手です。





地域の防犯CMを制作して

映画研究部 地域政策学部4年 堀川 美由希

群馬県警の依頼 テーマは「振り込め詐欺」



私たち映画研究部は、群馬県警本部からの依頼を受けて、地域の防犯CMの制作に取り組みました。このお話をいただいたとき、映像制作に携わるものとしては是非取り組んでみたいと思ったと同時に、不安がよぎりました。完成した作品はテレビのCMで放映され、地域の公共施設に配布されるということで、いい加減なものとは作れない。果たして自分たちにできるのだろうか…しかし、自分たちのレベルの向上と地域貢献の一環にもなると考え、責任を持って取り組むことに決めました。

テーマは『振り込め詐欺』。中でも、最近被害が著しい『還付金詐欺』について取り上げました。この詐欺は、市役所を名乗る者から「保険料の還付をお支払いするので、近くのATMに行って手続きを済ませてほしい」と言われ、操作方法のわからない高齢者に付け込んで、言葉巧みに残高を振り込ませる手口の詐欺です。私自身、振り込め詐欺がここまで巧妙になってきているとは知らず、県警の方から話を聞いて驚きました。

この活動で苦労したことは、見る者の立場を考えて制作することです。詐欺被害者が高齢者に多いため、いかに感情移入しやすくするかということや、テロップをゆっくり流すというような工夫を行いました。また、実際に振り込むATMのシーンを入れてほしいなどの県警側の要望を汲み取りつつ、自分たちらしさを盛り込むことにも難しさを感じました。しかし、作品が完成し県警側に受け入れられたときには、なんとも言えないうれしさと達成感でいっぱいになりました。

この防犯CM制作に取り組んで、外部の方と共に制作することによって自信となり、さらなる映像制作への意欲が沸きました。また先日、この件について群馬県警本部から表彰を受け、自分たちの行動が地域貢献に結びついたと実感し、取り組んでよかったと思います。最後に、この作品を完成することができたのは、多くの方々に支えられたからこそだと感じています。お世話になった群馬県警の方、学校関係者の方、一緒に取り組んだ部員、本当にありがとうございました。



中国四川省大地震とミャンマーサイクロンの募金活動

地域政策学部1年 汪 偉

愛してる日本 頑張れ！



学生生活

中国四川省では、5月12日にマグニチュード8の大地震が発生してしまい、甚大な被害を受けました。今回の地震は揺れが大きく、広範囲に波及しています。政府側がさまざまな救援活動を行っており、世界中の国々からも経済的支援など救いの手を出してもらっています。私が留学中の日本も金銭面だけではなく、精鋭な救援隊をわが中国に派遣し、最も大きな力を貸してくれたことに私は心を打たれました。もちろんそれ以外にも、たくさんの大手企業や各グループもいろいろな形で支援してくれています。

例えば、読売新聞によると、日本の民間組織・企業は募金形式により、引き続き四川省地震被災地への支援を行っていくようです。みんなが知っているイオン(株)は日本国内においても、中国およびマレーシアの店舗でも同様の募金活動を行っています。イオン(株)はまた中国赤十字会を通じ、地震被災地に向けてテント600張を寄贈してくれました。

とりわけ、私の通っている高崎経済大学にある各学生団体の友人たちは、自分の休み時間を惜しまずいろいろな宣伝を行い、人々に重視してもらい、校内で募金活動をやってくれました。たくさんの先生方や学生たちが自分のお小遣いを募金箱に入れて、たった数日間だけで、20数万円の愛を込めたお金を得ました。

私自身は、四川省で被害を受けた友人のために尽力を尽くすことで、少しでも勇気と慰めになればと思い募金活動を行いました。私は中国人であるため、中国人を助けるのは当然のことですが、日本人である高経大の学生たちと先生方がさまざまな方法でお金を集めてくれたことにとても感動しました。このことが募金活動を行った一番の理由です。

ただ私が信じているのは被災地の人々がみんなと手を携えて最後まで諦めずに努力し続けていれば、絶対今の困難な状況を乗り越えることができるということです。また、つい最近日本でも、同じように地震の被害を受けた友人も一日も早く普通の生活に戻ることができるように、お祈りしています。

皆さん頑張りましょう!!



写真部が行く①

経済学部1年 早田 竜馬・宮崎 陽平

一 経大生は家族一

「からさき食堂」



我ら写真部は、日ごろ何をしているか分からないと思われがちな部活ですが、みんなわきあいあいと学年の隔たりなく部活動に励んでおります。もっと、みんなに写真部の活動について知ってもらいたく、なんでもランキング上位店のなかで経大生にとってもなじみのある、からさき食堂取材し、報告します。

からさき食堂は昭和47年(1972年)創業。今も時々経大のOBが訪ねてくるそうで、中には子供を連れてくるOBもいるとか。ずっと経大生に愛されてきたお店なのでしょう。当時食堂を貸していた親戚の子供が事故に遭い、店を続けられなくなったため、買い取って食堂をやってくれないかと頼まれたのが、おかみさんが食堂を始めたきっかけです。食堂は母と娘2人の親子3人で切り盛りしているので、忙しいお昼どきなどは学生に手伝ってもらうことも。

経大生に人気のメニューはカツ煮セット(630円)、カツカレーの特盛(730円)、オムライス白い恋人(650円)など。「からさき食堂にとって経大生は家族、まるで自分の子どものように」と語るおかみさんの愛情がたっぷり注がれた、素朴なおいしさが魅力です。さらに、この食堂はとてもボリュームがあるため、部活後のおなかのすいた運動部の方々にはぜひおすすめです。

経大生に向けてメッセージをお願いしたところ、「四年間は長いようで短いから、地域の人と交わり、群馬のいいところをたくさん思い出にしてほしい」というメッセージを頂きました。

からさき食堂は、おなかだけでなく、心も温かい気持ちでいっぱいにしてくれる「群馬のお母さん」がいるお店です。



見よ！この圧倒的な量。ルーがお皿からこぼれる寸前です。これなら腹ペコ学生も大満足。



創業以来30年以上も経大生のお腹を満たしてきた「からさき食堂」。大学と一緒に歩んできたこのお店は、卒業生にとっては思い出の場所でもあります。

●各メニューはプラス50円で大盛り、プラス100円で特盛となる。まさに学生の味方！●木曜日はセットメニューを注文すると、ライス普通盛が一杯サービス！●新メニューの名前はお客さんに考えてもらっている。オムライス白い恋人など。●食事会・コンパも受け付けていて、ご予算に応じてくれるそうです。

◆営業時間：午前11時から午後9時まで

◆定休日：日曜・祝日



平成19年度 経済学部 就職状況

項目	男	女	計	備考	業種	男	女	計	備考
卒業予定者 A	439	139	578		農林漁業	0	0	0	0.0%
留年者 B	73	11	84		鉱業	0	0	0	0.0%
卒業生 C	366	128	494	(A-B)	建設	8	3	11	2.6%
就職希望者 D	317	113	430		食品製造	2	1	3	
進学希望者 E	13	2	15	内大学院進学者10人	繊維工業	0	0	0	
その他 F	36	13	49		繊維製品	0	0	0	
就職者 G	312	111	423	98.4%(G/D)	出版印刷	4	2	6	
大企業	189	71	260	61.5% 従業員≥500	化学製品	2	2	4	
中企業	78	33	111	26.2% 従業員≥100	石油製品	0	0	0	
小企業	34	4	38	9.0% 従業員<100	鉄鋼製品	0	0	0	52(8)
国家1種	0	0	0		非鉄金属	0	0	0	12.3%
国家2種	1	0	1		金属製品	1	0	1	
国家3種	0	0	0	1(0)0.24%	一般機械器具	8	2	10	
その他国家	0	0	0		電気機械器具	5	1	6	
国税関係	0	0	0		輸送用機械	10	0	10	
地方上級	2	1	3		精密機械	2	0	2	
地方中級	2	0	2		その他の製造	10	0	10	
地方初級	0	0	0	13(3)3.1%	卸売業	27	2	29	66(11)
警察関係	2	2	4		小売業	28	9	37	15.6%
市町村	4	0	4		銀行・信託銀行	54	29	83	
教員(私立含む)	0	0	0	0.0%	証券・商品取引	8	6	14	156(61)
地方名	求人会社数	%	地域別就職数	地域別就職率%	生保・損保	3	4	7	36.9%
					その他の金融	30	22	52	
					不動産業	7	0	7	1.7%
北海道	42	1.8	7	1.7	運輸業	7	6	13	13(6)
東北	67	2.9	24	5.7	通信業	0	0	0	3.15%
群馬(高崎以外)	137	5.9	76	18.0	電気ガス水道	1	0	1	0.2%
高崎	60	2.6	21	5.0	医療サービス	1	1	2	
関東	248	10.7	33	7.8	法務サービス	0	0	0	
東京	1,048	45.1	158	37.4	教育サービス	3	1	4	103(19)
甲信越	146	6.3	19	4.5	宗教サービス	0	0	0	24.3%
北陸	84	3.6	20	4.7	非営利団体	4	0	4	
東海	171	7.4	29	6.9	その他サービス	41	12	53	
近畿	240	10.3	22	5.2	情報処理	35	5	40	
中国	40	1.7	3	0.7	国家公務員	1	0	1	0.2%
四国	15	0.6	4	0.9	地方公務員	10	3	13	3.1%
九州	26	1.1	7	1.7	計	312	111	423	100.0
国外	0	0.0	0	0.0					()内は女子
計	2,324	100.0	423	100.0					

平成19年度 地域政策学部 就職状況

項目	男	女	計	備考	業種	男	女	計	備考	
卒業予定者 A	249	138	387		農林漁業	0	0	0	0.0%	
留年者 B	43	9	52		鉱業	0	0	0	0.0%	
卒業生 C	206	129	335	(A-B)	建設	5	4	9	3.2%	
就職希望者 D	172	114	286		食品製造	1	1	2	29(8) 10.3%	
進学希望者 E	15	8	23	内大学院進学者16人	繊維工業	0	0	0		
その他 F	19	7	26		繊維製品	1	1	2		
就職者 G	170	111	281	98.37%(G/D)	出版印刷	3	2	5		
大企業	98	58	156	55.5% 従業員≥500	化学製品	0	1	1		
中企業	45	34	79	28.1% 従業員≥100	石油製品	0	0	0		
小企業	13	16	29	10.3% 従業員<100	鉄鋼製品	0	0	0		
国家1種	0	0	0	2(1)0.7%	非鉄金属	0	0	0		
国家2種	0	0	0		金属製品	1	1	2		
国家3種	0	0	0		一般機械器具	3	0	3		
その他国家	1	1	2		電気機械器具	5	1	6		
国税関係	0	0	0		輸送用機械	4	1	5		
地方上級	2	0	2	15(2)5.3%	精密機械	0	0	0		
地方中級	2	0	2		その他の製造	3	0	3		
地方初級	0	0	0		卸売業	11	7	18		
警察関係	3	1	4		小売業	11	11	22		
市町村	6	1	7		銀行・信託銀行	31	20	51		
教員(私立含む)	0	0	0	0.0%	証券・商品取引	3	1	4		87(35)
地方名	求人会社数	%	地域別就職数	地域別就職率%	生保・損保	2	3	5		31.0%
					その他の金融	16	11	27		
					不動産業	2	3	5	1.8%	
北海道	42	1.8	4	1.4	運輸業	10	4	14	14(4)	
東北	67	2.9	12	4.3	通信業	0	0	0	5.0%	
群馬(高崎以外)	137	5.9	53	18.9	電気ガス水道	1	0	1	0.4%	
高崎	60	2.6	19	6.8	医療サービス	1	1	2	79(36) 28.1%	
関東	248	10.7	29	10.3	法務サービス	0	0	0		
東京	1,048	45.1	106	37.7	教育サービス	2	1	3		
甲信越	146	6.3	19	6.8	宗教サービス	0	0	0		
北陸	84	3.6	7	2.5	非営利団体	3	0	3		
東海	171	7.4	19	6.8	その他サービス	16	26	42		
近畿	240	10.3	10	3.6	情報処理	21	8	29		
中国	40	1.7	1	0.4	国家公務員	1	1	2		0.7%
四国	15	0.6	1	0.4	地方公務員	13	2	15		5.3%
九州	26	1.1	1	0.4	計	170	111	281		100.0
国外	0	0.0	0	0.0					()内は女子	
計	2,324	100.0	281	100.0						

■建設業

(株)一条工務店群馬 清水建設(株) 積水ハウス(株) (株)協和エクシオ (株)木下工務店 三井ホーム(株) 中日本高速道路(株) ランドハウス工業(株) 安全建設工業(株) (株)朝日リビング アキラ(株)

■製造業

日本たばこ産業(株) (株)タカキペーカーリー (株)中村屋 大日本印刷(株) (株)若草印刷 (株)山形新聞社 (株)ミユキ印刷 佐川印刷(株) (株)ソリエイ ファイザー(株) 群栄化学工業(株)(2) 日本ペーパングーイングホールハイム(株) **NSK** ニードルベアリング(株) (株)**SANKYO** (株)平和 (株)電子工業(株)(2) 澁谷工業(株) (株)キナー 富士機械製造(株) サマー(株) ローランドディーゼー(株) 岩田鉄工所 日本航空電子工業(株) (株)日立製作所 富士電機ホールディングス(株)(株)福井村田製作所(株)山武(株)秋葉ダイカスト工業(株)シニバ スズキ(株)(3) 日本電産ニッシン(株) (株)エイチワン(2) 平岡ポデー(株) **PIAA** (株)ジェイテクト 日本サーボ(株) (株)チノー レンゴー(株) 東リ(株) ヤマザキマザック(株) 美濃工業(株) 秋田プライウッド(株) 日本フィルター工業(株) (株)青池製作所 (株)光新屋 (株)太田旗店 渡辺林業(株)

■卸売業

岩瀬産業(株) カネコ種苗(株) 群馬リコー(株)(2) (株)大塚商会(2) シナネン(株) (株)ツツミ 大興電子通信(株) (株)巴商会 日商エレクトロニクス(株) 日本酒類販売(株) (株)富士通ビジネスシステム(株)**TOKAI** (株)山善 興和(株) 日立コンシューママーケティング(株) (株)日伝 (株)タケイ(株)山屋屋(2) 東京宝(株) 日産トレーディング(株) (株)エイ・ネット 山陽物産(株) 関東日本フード(株) (株)ファイブフォックス (株)アムスク

■小売業

(株)ニトリ (株)ベシア 群馬トヨペット(株) 群馬ヤクルト販売(株) ネットヨタ群馬(株) (株)ヤマダ電機(2) ブックオフコーポレーション(株) 北陸スバル自動車(株) (株)丸井グループ (株)ミツウロコ (株)三越 (株)ちよだ館(株)ローソン (株)スズキ自販群馬(2) (株)セキチュー 中部自動車販売(株) (株)クシリのマルエ (株)パロウ スターバックコーヒージャパン(株) 富士スバル(株) (株)ライトオン 静岡マツダ(株) 栃木スバル自動車(株) 生活協同組合さいたまコープ 富士ゼロックス群馬(株) (株)ケーズホールディングス(株)テイソー (株)中部近鉄百貨店 東海ニチュウ(株) (株)TSUTAYA コスモ石油販売(株)(2) (株)ユニクロ (株)スワバ商会 (株)ワンダーコーポレーション

■金融業

(株)北海道銀行 (株)青森銀行 (株)七十七銀行(5) (株)山形銀行(3) (株)大東銀行 (株)東邦銀行(2) (株)常陽銀行(2) (株)足利銀行(2) (株)栃木銀行(2) (株)群馬銀行(19) (株)東和銀行(6) 国民生活金融公庫(株)三井住友銀行 住宅金融支援機構(株)大光銀行(株)北越銀行(2) (株)富士第一銀行(2) (株)北陸銀行(2) (株)北國銀行(4) (株)福井銀行(株)福邦銀行(株)山梨中央銀行(2) (株)長野銀行(2) (株)八十二銀行(2) (株)静岡銀行 (株)名古屋銀行(株)滋賀銀行(株)京都銀行(株)阿波銀行(株)宮崎銀行(株)三菱東京UFJ銀行(株)沖縄銀行(株)沖繩銀行(株)りそなホールディングス(株)みずほ銀行(3) (株)りそな銀行 全国銀行協会(株)ゆうちょ銀行(2) (株)関西アーバン銀行 みずほインベスターズ証券(株) 大和証券(株)(2) 東海東京証券(株) 日興コーディアル証券(株) 新日本商品(株) 野村證券(株)(4) **SMBC**フンド証券(株)(3) (株)ニュートン・フィナンシャル・コンサルティング 全国共済農業協同組合連合会群馬県本部(株)損害保険ジャパン(3) ニッセイ同和損害保険(株) 住友生命保険(相)東京本社すみれい営業部(株)かんぽ生命保険 旭川信用金庫 札幌信用金庫 茨城県信用組合(3) 水戸信用金庫 桐生信用金庫(6) 群馬県信用組合(2) 群馬県信用保証協会(4) 中央労働信用金庫(4) 東京信用保証協会 三菱UFJニコス(株) 長野県信用組合 長野信用金庫(2) 岐阜信用金庫 館林信用金庫(2) 静岡信用金庫 蒲郡信用金庫 愛媛信用金庫(2) 高崎信用金庫(2) かんら信用金庫 かみつけ信用組合(2) 足利小山信用金庫 東北労働金庫 イオンクレジットサービス(株) あかぎ信用組合 静岡県信用保証協会 セントラル短資(株)**SMBC**インターナショナルオペレーションズ(株) 甲府信用金庫 盛岡信用金庫(2) 八戸信用金庫 社の都信用金庫 飯能信用金庫

■不動産業

(株)レオ・リリース21 東急リパブル(株) クローバル・ファンデックス(株) 積和不動産九州(株) 三井不動産販売(株) アットホーム(株) (有)TAURAS HOUSING

■運輸・通信

関東西濃運輸(株) 東京地下鉄(株) 日本通運(株) 東日本旅客鉄道(株) 立山黒部貫光(株) 名港海運(株) 日本トランスシティ(株) (株)阪急交通社 西日本旅客鉄道(株) (株)丸運 ファミリーコーポレーション(株) ディーアイエス物流(株)三井倉庫(株)

■電力・ガス

東北電力(株)

■サービス業

日本赤十字社 特定・特別医療法人慈泉会 相澤病院(株)うすい(うすい学園) 国立大学法人 山梨大学 学校法人東洋学園 富山大学 群馬県市町村職員共済組合(社)日本自動車連盟 独立行政法人労働者健康福祉機構 全国生活協同組合連合会(全国生活協連) ホクレン農業協同組合連合会 ぐんぎんリース(株) (株)日本公文教育研究会 (株)ネクシイズ (株)マルハン (株)コールドウェーブ 毎日コミュニケーションズ(株)(2) (株)ビジネスブレイン太田昭和 **NBC**コンサルティング(株) 成道会計事務所 協同リース(株) 池上会計事務所 佐波伊勢崎農業協同組合(3) (株)シエック 上坂公認会計士事務所(株) 上坂経営センター(株)総合スタックグループ(株)東洋 (株)ワイズマン(株)中沢ヴィレッジ(株)ジェビーターレコ(2) (株)アイライン 損害保険料率算出機構 エールコーポレーション(株) (株)アレックスインダストリアルソリューションズ 郵便局(株)(2) (株)CSKシステムズ ユーリック(株) 西三河農業協同組合(株)**DMS** (株)ヌーヴ・エイ アルファインターナショナル(株) 税理士法人児玉税経(株) 群馬イートレンド 日本SGI(株) (株)アイアンプ (株)トラリアンプ 税理士法人 坂本&パートナー (株)アイプロバティ(アイリンクグループ) インテリジェンスITソリューション事業部 古川税理士事務所(株)セレノ **WDB**(株) (株)TV8チャンネル(株)バウコミュニケーションズ(株)大黒屋(株)アドバン オグレデザインワークス **HALF TIME MUSIC** (株)群馬農協電算センター リード(株) (株)両毛システムズ カテナ(株) 情報技術開発(株) (株)**TKC** (株)クレスコ(株)日本情報通信開発 ヤマトシステム開発(株) マクロ (株) 住商情報システム(株) ハイテックシステム(株) (株)コンピュータマネジメント(株)ジェー・アイ・イー・シー (株)プロトコーポレーション(株)オービックビジネスコンサルタント(株)日経統合システム(株)セイデン(株)コミュニケーション・デザイン **NTT**アドバンステクノロジー(株) 日立INS/ソフトウェア(株) (株)恵和ビジネス(株)ワイ・シー・シー 富士ソフト(株) (株)CSK証券サービス(株)ネステイ(株)コンセプトアンドデザイン(株)コロボスみずほ情報総研(株) (株)アドバンスシステムテクノロジー(株)**HBA** インタクト(株) 日本電通(株) (株)天晴データネット **CTC**テクノロジー(株) (株)イクティス(株)システムトラスト研究所(株)アイティネット

トワークス (株)クラフト (株)ヴァーグ

■公務

関東地方整備局(国土交通省) 岩手県庁 久慈市役所 茨城県警 群馬県警 群馬県庁(2) 前橋市役所 警視庁 静岡県庁
大阪府庁 高崎市役所 福井県警 川口市役所

平成19年度業種別就職状況 地域政策学部

()の数字は複数

■建設業

積水ハウス(株) 四季の住まい(株) (株)一条工務店 ミサワホーム(株) 新日本建設(株) (株)アーバンハウジング 名古屋電気(株) JKホールディングス(株) 川木建設(株)

■製造業

北陸コカ・コーラボトリング(株) タチバナ食品(株) (株)ツカモトコーポレーション (株)アイリス (株)上毛新聞社 (株)アーク・コミュニケーションズ (株)新和 (株)カナオリ ボールドスタッフ(株) (株)ファンケル 関東精密鋳造(株) (株)協和 マックス(株) 澁谷工業(株) (株)ミヤノ 埼玉日本電気(株) 澤藤電機(株) (株)PFU (株)長井精機 アル(株)富士通コンポネント(株) (株)山田製作所 日本ブレーキ工業(株) (株)ケーヒン 河西工業(株) (株)池田製作所 ニチハ(株) YKKAP(株) 福島キヤノン(株)

■卸売業

カメイ(株) 東邦薬品(株) 日本出版販売(株) モリリン(株)(2) ユアサ商事(株) (株)山善 旭洋紙バルブ(株) (株)成電社 鈴与商事(株) エプソン販売(株) ヤマハ発動機販売(株) (株)潮田クラヤ三星堂 (株)ジェイアイエヌ (株)タジマヤ (株)モンペル (株)エコネコル (株)レッドハロン

■小売業

(株)ニトリ (株)板垣(3) ネットストア群馬(株) (株)文真堂書店 イオン(株) (株)東京インテリア家具 日本生活協同組合(連)(株)バルコ 生活協同組合連合会大学生生活協同組合東京事業連合 (株)群馬マツダ (株)そごう 群馬トヨタ自動車(株) (株)アビスタ (株)ウェルネスムーブメント 角上魚類(株) (株)高崎高島屋 (株)ミヤコヤ (株)サンドラッグ (株)オーケー・コーポレーション (株)トータス

■金融業

(株)東北銀行 (株)七十七銀行 (株)仙台銀行 (株)山形銀行 (株)福島銀行 (株)足利銀行 (株)栃木銀行 (株)群馬銀行(18) (株)東和銀行(2) (株)三井住友銀行 農林漁業金融公庫(2) (株)東日本銀行 (株)第四銀行(3) (株)北越銀行 (株)北國銀行 (株)山梨中央銀行 (株)長野銀行 (株)八十二銀行(5) (株)十六銀行 (株)静岡銀行(2) (株)茨城銀行 (株)福岡銀行 (株)三菱東京UFJ銀行(2) (株)りそなホールディングス 日興コーポリアル証券(株) 野村證券(株) SMBCフンド証券(株) 三菱UFJ証券(株) 朝日火災海上保険(株) アメリカンファミリー生命保険会社 第一生命保険(相)東京海上日動火災保険(株) (株)損害保険ジャパン 茨城県信用組合 茨城県信用農業協同組合(連) 水戸信用金庫 桐生信用金庫(2) 群馬県信用保証協会 (株)ジェーシービー (株)ジャックス 中央労働金庫(3) 新潟県信用組合 飯田信用金庫 長野県労働金庫 高崎信用金庫(3) かんら信用金庫(5) 三島信用金庫 栃木信用金庫 トヨタファイナンス(株) 静岡県信用保証協会 にいかわ信用金庫

■不動産業

(株)サンシティ ボラス(株) 野村不動産アーバンネット(株) センチュリー21(株)オープンハウス 日本社宅サービス(株)

■運輸・通信

北海道旅客鉄道(株) 東京地下鉄(株) (株)日本航空インターナショナル (株)JTB 東日本旅客鉄道(株)(2) (株)群馬バス 西日本旅客鉄道(株) クラブツーリズム(株) (株)JTB関東 郵便事業(株) 浪速運送(株)ファッションサービスナエフ(株)ジャンケンエクスプレス (株)ティー・ビー・エス

■電力・ガス

太田都市ガス(株)

■サービス業

(財)脳血管研究所附属原記念病院 特定・特別医療法人慈泉会 相澤病院 (株)アカデミー (学)埼玉医科大学 HLS(株)独立行政法人中小企業基盤整備機構 独立行政法人 国民生活センター 社会福祉法人みどり市社会福祉協議会 中道リース(株) 北海道漁業協同組合連合会 (株)パソナ (株)東京リーガルマインド 毎日コミュニケーションズ(株) (株)東急エージェンシー (株)ラジオ高崎 (株)求人ジャーナル TBCグループ(株) (株)ライフシステム 茨城県農業協同組合中央会 ヒューマングループ (株)トヨタレンタリース栃木 (株)ワオ・コーポレーション (株)ラウンドワン (株)USEN (株)メッセ・ゴー (株)JAC Japan とびあ浜松農業協同組合 郵便局(株)(7) (株)プレント (株)フレックス (株)大和証券ビジネスセンター (株)レック四国 スリープログループ(株) オリックス・リビング(株) 千葉一夫行政書士事務所 ハートアンドブレインコンサルティング(株) アラコム(株) (株)婚礼衣装 丸善(株) グルーヴィ eまちタウン(株) 高崎市農業協同組合 WDB(株) (株)SPGホールマン (株)カウンタック コンピューtron(株) 本社地区(2) (株)両毛システムズ (株)アトムシステム (株)両備システムズ エン・ジャパン(株) (株)高崎共同計算センター(2) (株)クララム AIS(株) サイバーコム(株) NTTデータカスタマサービス(株) (株)日立システムバリュー (株)ソフトウェアコントロールテックファーム(株) NTTデータファイナンス・ソリューション (株) 富士ソフト(株) (株)システムコーディネイト フューチャーアーキテクト(株) (株)ソビア 北日本コンピューターサービス(株) (株)平和情報センター(2) 大明(株) 三谷商事(株) 明治安田システム・テクノロジー(株) データマネジメント(株) ソフトウェア興業(株) (株)オブサス

■公務

陸上自衛隊 国立大学法人 群馬大学 久慈市役所 栃木市役所 群馬県警(2) 群馬県庁(2) 埼玉県警 富士見村役場 新潟県庁 富山県警 岐阜市役所 静岡県庁 刈谷市役所 高崎市役所 清瀬市役所

平成7年3月経済学部卒

佐川 裕子 さん



現在、私は、駒沢大学近くの職場で、公共システムの開発作業をしております。場所柄、仕事帰りには、生の(?)大学生を見かけることが多く、飲み屋前に集まって騒いでいたり、ファーストフード店などで、友達同士仲良くおしゃべりしている姿をみかけたりすると、自分の大学時代と重なり、懐かしさを感じます。

私の大学時代は、スキーとバイトに明け暮れていました。

私は大学に入るまで、一度もスキーをやったことがありませんでした。サークル紹介で、スキー部があることを知り、興味本位で入部しました。入ってみると、思っていた以上に厳しく、途中でやめてしまう仲間もたくさんいました。幹部学年時代は、仲間と意見の相違により、朝まで議論を交わしたことも何回もありました。

また、スキー部にはいると、スキー道具や合宿・リフト代・ゲレンデまでの交通費など冬にかなりのお金がかかるため、シーズンオフの春～秋は、販売業・飲食業を中心にたくさんのバイトを行いました。そこで、同世代以外の人たちと知り合うことができ、コミュニケーション・仕事の進め方などさまざまなことを勉強させてもらいました。

スキー部では、半端でない量のお酒を飲みまくり、大学4年間でかなり鍛え上げられました。会社では、その努力の成果が発揮され、職場の人たちなどと、よい関係を築き上げることに一役かっています。

学生時代は目標を持っていろんなことにチャレンジするといいかと思います。特に目標がなければ、クラブなどに加入し、そこで一生懸命、精一杯その活動をかんばってみるのも良いのではないのでしょうか。その中で目標が見つかることもあるかもしれません。一生懸命最後までやり遂げたことが、今後の大きな自信にもつながってくると思います。充実した学生生活を送ってください。

卒業生訪問

スズキ株式会社勤務
平成19年3月地域政策学部卒

色川 雄樹 さん



皆さん、はじめまして。2006年度地域政策学部卒業生の色川と申します。

私の学生時代は、所属していた研究室（黒川研究室）での活動と、サークル（マンドリンクラブ）での活動に、時間と情熱を注ぎ込んでいたものでした。どちらに対しても真剣に取り組んだ成果か、研究室の活動を通じては海外に目を向けていく事の大事さを、サークル活動を通じては心から大切に思える場所や仲間を、それぞれ得る事ができたように思います。終わってみると実感するのですが、学生時代は長いように感じて実際は非常に短いものです。卒業してから後悔することの無い様、精一杯遊び、勉強をしていって下さい。

卒業後、皆さんを待っているのは“国際社会”です。私は現在、自動車メーカーのスズキ株式会社にて、主に国内の工場や関係会社、及び海外の各拠点と弊社を結ぶインフラの構築や展開を行っていますが、会社の性質上、海外と接点を持って仕事を進めていく機会が多く、常に世界へ目を向けていく姿勢が求められます。これは、製造業に従事している私自身が特にそう感じる部分はあるかと思いますが、恐らく皆さんにも当てはまる部分はあるのではないのでしょうか。

普段、何気なく目にしているニュースや新聞には、日本と海外が深く関わっていると実感する情報が多く出ています。実際、日本企業の海外進出に関する情報や、どこかの国と日本とが政治的に接点を強化している、といった情報は毎日のように掲載されており、またそうした類の情報は日々増加しています。今や海外は別世界ではなく、日本の大切なビジネスパートナーであり、政治的パートナーとなっています。皆さんには是非とも、そうした現在や今後の情勢に対応していくため、世界へ目を向けていくフレキシブルな姿勢を磨いていっていただきたいと思います。

先の繰り返しになりますが、学生時代は非常に短いのですが、それと同時に本当にかげがえのないものです。勉強も、遊びも、学生時代にしてきた事すべてが社会人になるための基盤になる、といっても過言ではありません。学生時代に、何かに一生懸命になって得た経験や自信は、必ず役に立つ時がやってきます。皆さんが、何年後かにそんな“何か”を持って社会人としてスタートを切っていく事を期待しています。

こんにちは。合気道部です。私たち合気道部は、今年度新入生を9名迎え、総勢19名で活動しています。月水木の夕方、土曜の午前中に稽古をしています。合気会に所属し、毎月2回東京の本部道場から師範に来ていただいて稽古をつけてもらっています。年2回日本武道館にて演武大会に参加しています。また夏と春には合宿があり、群馬大学の合気道部とも、定期的に合同稽古を行っています。

「合気道部なんて、高経にあったの？」と思う方、とても多いと思います。私たち合気道部は40年以上の歴史ある部です。合気道はれっきとした武道であり、スポーツです。合気道には試合がありません。そのため自分との闘いです。だからといって、団結力が必要ないということはありません。部のまとまりがないと稽古にも身が入らないし、演武をする際にも満足いくものができなくなります。そのために私たちは月二回、定期的に部会を開いています。この部会で部員一人ひとりが自分の意見を言い合い、みんなで情報を共有しています。それでも、合気道は非競技なために目標を立てにくいという問題も生じています。個人の目標、部全体の目標、両方です。ですが、稽古で体を動かして汗を思いっきりかいた部員一人ひとりの表情はみんな爽やか極まりないです。一つ一つの技を毎日何度も繰り返していくことで、私たちは体と心で合気道を学んでいます。部活以外でも、部員同士は仲が良く、プライベートでも遊んだりしています。

こんな合気道部ですが、なにとぞこれからもよろしくお願いします。

(合気道部幹事長 地域政策学部3年 柴田 由姫)



お久しぶりです、民俗学研究部です。ここでは私たちの活動を皆さんに紹介していきたいと思います。民俗学といわれてもピンとこない方が多いと思いますが、難しいことはありません。様々な地域の民族資料や研究を紹介することで、私たちの見識を深め、多くの人に「民俗学」というものに触れていただくのが目的です。先人の営みを探求することは、現在の生活を再発見することにもつながるとも考えています。部員は全学年あわせても20人いないという小規模なサークルではありますが、少人数だからこそ皆と気兼ねなく話せる雰囲気ですととも仲が良いです。

普段の活動はというと、週1回、火曜日に部会と勉強会を図書館4Fのグループ研究室で行っています。また、年に数回ではありますが、フィールドワークといって日本各地の資料館や史跡を訪ねるという活動があります。そこで集めた資料を基に、勉強会と資料の編纂をし、研究報告として「彷徨」という論文を発行させていただいております。これは文化サークルの中にだけ配布しておりますので、ほしいと考えた方はぜひ部室までお越しください。

民俗学研究というと少しとつきにくいと思いますが、みな始めはそうでした。様々な活動を通して少しずつ理解を深めていきました。「大学生になったら新しいことをしたい!」少しでも興味を持った方はぜひ我々と共に活動しましょう。そして共に生活をエンジョイし、青春にアタックしましょう!

(民俗学研究部幹事長 地域政策学部3年 田宮 卓真)





日本最古の温泉の街 「愛媛県」



愛媛県は四国の北西に位置し、四国では高知に次ぎ面積の広い県です。県庁がある松山市は、四国唯一の50万人都市として活気に満ち溢れています。そんな愛媛県は瀬戸内海と宇和海に広く面しており、鯛や真珠の養殖業が盛んで愛媛の特産物として知られています。また愛媛の特産物として有名なみかんは、収穫時期ともなると緑の山にアクセントを付けるかのように一面の段々畑にオレンジ色の実を結んでいます。

さて、そんな愛媛県のお勧めスポットとして今回挙げるのが、日本最古の温泉・道後温泉です。その昔、足を怪我した白鷺（しらさぎ）が泉に足を付けて癒しているところを見た村人が温泉を発見したそうです。温泉の存在は日本中に広まり、聖徳太子や天智天皇、天武天皇も入湯されました。また、愛媛出身の小説家、夏目漱石が道後温泉の建築に感嘆し「坊ちゃん」に書いたことは有名な話です。

道後温泉のそばには商店街があり、ビールやタルトなど道後土産を買うことができます。そこを抜けると路面電車が走っており、中心市街地に行きがてら街の中を見て回れます。そして市内へ行くと、多くの人でにぎわいを見せる大街道や銀天街といった巨大

アーケードがあります。これからの季節、松山まつりが開かれるため、さらに活気が溢れることでしょう。また近くには、築城400年を迎えた松山城があり、松山市を眺めることができます。一方夜になると、松山城はライトアップされ、下から見上げる松山城は幻想的な空気を漂わせています。

最後に道後温泉につかればすべての疲れが癒され、新たな気持ちでまた頑張れる力が湧いてきます。

この他にもまだまだ松山、愛媛県には魅力が詰まっています。日々の疲れを癒すために、愛媛・道後温泉を訪れてはいかがでしょうか。



大街道



松山城

過去と未来が共存する街、 「北京」



皆さん、2008年は何の年かわかりますか？そうです！オリンピックの年です。四年に一度のオリンピックは今年最大のイベントで世界中の人々を熱狂させる祭典です。私はこれを機にオリンピックの開催地、北京を様々な角度から紹介したいと思います。

中国五千年の歴史の中で、元・明・清の都であった北京。政治の中心であり、文化の華が開いた都市でもあります。オリンピック開催を控えた今もなお、目覚しい発展と成長を遂げて、歴代皇帝の皇宮であった故宮などの歴史的遺産や、昔ながらの街並み、その奥に見える近代的な高層ビル、『過去』と『未来』が共存する、世界的にも希有な町と知られています。

2008年のオリンピック開催へ向けて、北京はいま再開発が進行中です。その規模も大きくスピードも急ピッチで、街は日々その姿を変貌し続けています。また、街中のショッピングセンターなどには2010年の上海万国博覧会のポスターが貼ってあり、国を挙げて国際社会の先進国と肩を並べるべく猛進しているのがよく分かります。北京の有名な観光地である天安門や故宮博物館、万里の長城には、今は外国人観光客のみならず、中国各地から多くの観光客が訪れており、中国人観光客の方が圧倒的に多いほどです。

中国の経済の中心は、今は首都である北京ではなく上海が大きな役割を担っているのですが、北京も開放経済以降、街の再開発が急ピッチで進んでおり、中国の中では上海に次いで物価の高い都市です。ただ、上海にしても北京にしても、すべてのもの

が高いということではなく、庶民の生活と密接した生活必需品や生鮮食料品などは日本と比較するとずいぶん安く、日本の物価の3分の1から10分の1くらいになります。外食にしても、庶民的な食堂や露天などで購入するものは日本の物価の10分の1くらいであります。

ところが、近年台頭してきている中流層が利用するような洒落たレストランなどでは、日本と同様の価格となり、物価の違いはあまり感じられません。衣料品や電化製品などについても、国産の安価なものもありますが、外国製の質の高い高級なものは日本の価格と変わりありません。一般的に高級品と呼ばれるものは、日本と等価かそれよりもむしろ高いことがあります。改革開放経済以降、全体的な生活水準も向上し、特に北京のような大都市では消費ブームに乗って高級志向が高まり、物価もそれにつれてじりじり上昇している状況です。上海に次いで国内で経済力のある人たちの多い北京でも、そうした傾向が強くなってきているようです。

旅行するのなら旅のメインとして料理を楽しむことは欠かせません。北京料理は中国の王朝が現在の北京に首都を定めるようになった時代以後、中国貴族が食べてきた料理。より広い意味合いとしては、山東省や山西省、河北省、さらに清と関わりの深い東北地方の料理も含める事があります。特徴としては、宮廷料理であったため、手の込んだ繊細な、そして見栄えのする料理が多い。また華北であるため、米や魚よりも小麦粉や獣肉を多用しています。

私の紹介はここまでですが、実は北京の現状はこれだけではありません。北京に興味を持つ方は一度訪れてみてはいかがでしょうか。



写真左は清王朝までの宮廷「故宮博物館」、右は北京オリンピックのメイン会場となり最先端の技術を駆使した北京国家体育館「鳥の巣」。
北京市街は近年の開発ラッシュで新旧の建築物が共存しています。



ドイツ・ルートヴィッヒスハーフェン経済大学 (FH) に留学して

経済学部3年 福司 光成



2007年9月18日留学先のドイツ・ルートヴィッヒスハーフェンへ向けて、日本を旅立ちました。私はかねてから海外に留学することを考えていました。しかし、実際に行くとなると不安もありました。

私が留学先にドイツを選んだ動機は2つあります。

- ・大学でドイツ語を履修しており、非英語圏での生活に興味を持ったこと
- ・多様な文化、言語を持つヨーロッパ (EU) で生活し、実際に体験したいと考えたこと

ドイツでは学校の講義は英語を使い、街中では原則ドイツ語を使います。私は1回の留学で2つの言語を学べるということに興味を持ち、あえてドイツ留学を希望しました。また、ヨーロッパは古くから文明が発達し歴史的にも日本とも深い関わりをもっていました。そんなヨーロッパで生活し、文化に触れてみたいと思いました。

実際に留学をしてみて私は以下のようなことを学びました。

- ・語学の大切さと自分の英語力を見直すこと
- ・複数の国家が独自性を残しつつ「一つ」になること

第一点については英語を通じ文化、言語などが異なる世界中の人と行動を共にしてコミュニケーションをとることです。FHにはポーランド、スロヴァキア、フィンランドなどのEU諸国に加えやロシア、トルコ等のEU域外からも多くの国の人が来ていました。私は学校からバスで10分程度のところにある学生寮で生活していました。寮の部屋は基本的に個室で、キッチン・トイレを2~3人で共有するつくりになっています。しかし、授業がない時間は留学生同士で集まり一緒に話したり、食事をし

たりしているので自分の部屋に1人でいるときの方が珍しいくらいです。そして、学校での授業は英語で行われている講義をドイツ人学生や他国からの留学生と一緒に受講します。私は経営学関連の科目を多く受講しました。講義の内容にはかなり専門的で難しいこともあり、私の英語は未熟であると考えたこともありました。しかし、授業後や試験前などに質問をすると先生も解るようによく説明して下さい大変親切です。また、試験前などは他の国の留学生と一緒に勉強することもありました。今回の留学では、言語の異なる人々と「英語」という共通点からお互いにコミュニケーションをはかることを通じ語学の大切さを学びました。それと同時に自分の英語力を見直すきっかけにもなりました。

第二点については、「ヨーロッパは多様性を残しつつ“一つ”」だということです。私は留学期間中、ドイツ国内をはじめ様々な場所に行き見聞を広めました。FHでは授業の合間に近隣都市へのバスツアーもあり積極的に参加しました。また、週末や長期休みには鉄道やバスなどの公共交通を使い近隣の国々へも行きました。私は以前から陸続きの国での国境警備や国境付近での言語、文化の違いなどに関心がありました。そこで、陸続きの周辺諸国へ行くときはできるだけ飛行機を使わず、鉄道等の陸上交通で移動しました。現在EU加盟国間では同一の国家の扱いとなっています。その結果ドイツからは他の国に行く場合EU非加盟のスイスを除きパスポート確認などの検問もなくそのまま国境を通過できます。いわばドイツやフランス、オランダといったEU加盟国家は日本の都道府県のようなものにも感じられます。しかし、実際に国境を越えてみると言語や政治形態、交通ルール、祝日までもが異なる別の国家になっています。私は政治形態、文化や言語の異なる複数の国家が、それぞれの国家の特徴を残しつつ、EUという新しい国家を築いているということに大変興味をもちました。今回の留学では日本では体験できない貴重な経験を積むことができました。留学を終えてみると短い1年間であったとも感じられました。

今回、私をドイツFHに推薦していただいた留学委員長はじめ学生課留学担当の事務の皆様及び留学中もご指導くださったゼミの久宗先生にお礼申し上げます。



ディズニーランドのモチーフといわれるノイシュヴァンシュタイン城を訪問



留学中の寮の仲間達と記念撮影

人事関係記事

教員

教授昇任

- 経済学部 潜道 文子、高松 正毅、水口 剛
- 地域政策学部 増田 正

准教授昇任

- 経済学部 内藤 まゆみ

新規採用教員

- 経済学部 講師 伊藤 宣広
- 地域政策学部 教授 松藤 保孝
- 講師 國分 功一郎
- 講師 内田 俊博
- 講師 佐藤 綾野
- 講師 金光 寛之
- 講師 平井 裕久
- 講師 宮田 庸一

退職

- 経済学部 教授 石井 伸男、石井 満、木暮 至、武井 昭、
三浦 達司、山崎 益吉
- 准教授 林 宰司、柳瀬 明彦
- 地域政策学部 教授 生沼 裕

職員

■平成20年4月1日付 人事異動による転出者

所 属	職	氏 名	異 動 先
事務局	事務局長	植原 憲秋	退職
庶務課	課長	大山 正己	都市整備部市街地整備課長
庶務課会計担当	課長補佐	田嶋 広士	学生課長
庶務課庶務担当	主任主事	山内 健	市民部交通地域安全課主任主事
庶務課庶務担当	主事	竹内 芳徳	保健福祉部長寿社会課主事
庶務課施設担当	主任運転技士	福田 信夫	新高尾小学校主任校務員
教務課教務担当	課長補佐	土谷 徹則	保健福祉部障害福祉課長補佐(兼)障害福祉担当係長
教務課教務担当	主任主事	奥原 和子	総務部職員課付主任主事(玉村町)
入試課入試担当	課長補佐	東間 博	教育部文化財保護課かみつけの里博物館事務長
入試課入試担当	主任主事	一倉 真一	総務部契約課主任主事
学生課	課長	前田 始	退職
学生課学生担当	主事	久松 和信	財務部市民税課主事
学生課就職担当	主査	田口 みどり	農業共済事務局主査
高等学校課	課長	小柴 誠一	県教育委員会

所 属	職	氏 名	異 動 先
附属図書館事務室図書担当	主査	井田 英子	保健福祉部健康課主査
附属図書館事務室図書担当	主任主事	山崎 仁志	農業委員会事務局主任主事
附属図書館事務室図書担当	行政嘱託	下村 智恵子	市立図書館
附属図書館事務室図書担当	行政嘱託	松本 有由美	市立図書館
附属図書館事務室学術研究担当	係長	藤田 規代	監査事務局担当主査
附属図書館事務室学術研究担当	主事	山田 紘行	教育部健康教育課主事

■平成20年4月1日付 人事異動による転入者

所 属	職	氏 名	異 動 元
事務局	事務局長	坂巻 賢司	市長公室情報政策課長
庶務課	課長	阿久津 和夫	上下水道事業総務課長
庶務課庶務担当	主任主事	岩井 剛志	総務部職員課付主任主事(群馬県東京事務所)
庶務課庶務担当	主事補	永田 和也	新規採用
庶務課会計担当	課長補佐	都丸 泰充	商工部商業課長補佐(兼)中心市街地活性化担当係長
庶務課施設担当	運転技士	砂川 憲一	財務部管財課車両管理技士
庶務課庶務担当	行政嘱託	奥原 美智子	学校教育課
教務課教務担当	課長補佐	福田 功	上下水道事業総務課長補佐(兼)財務担当係長
教務課教務担当	主任主事	井草 由美	保健福祉部社会福祉課総合福祉センター主任主事
入試課入試担当	課長補佐	岡田 薫	教育部社会教育課長補佐(兼)管理担当係長
入試課入試担当	主任主事	永井 正人	財務部管財課主任主事
学生課学生担当	主任主事	松浦 恵理子	新町支所市民課主任主事
学生課就職担当	主査	橋本 久恵	建設部住宅課主査
高等学校課	課長	田口 哲男	県教育委員会
附属図書館事務室図書担当	主査	渡丸 卷夫	保健福祉部社会福祉課長補佐(兼)保護担当係長
附属図書館事務室図書担当	主任主事	富所 秀仁	総務部職員課付主任主事(高崎市等広域消防局)
附属図書館事務室図書担当	主事補	田角 友紀恵	財務部資産税課主事補
附属図書館事務室学術研究担当	課長補佐	黒岩 輝雄	教育部群馬支所教育課長補佐(兼)生涯学習担当係長
附属図書館事務室学術研究担当	主査	中島 典江	榛名支所産業観光課主査
附属図書館事務室図書担当	行政嘱託	茂木 和久見	市立図書館
附属図書館事務室図書担当	行政嘱託	鈴木 香美	市立図書館
附属図書館事務室学術研究担当	行政嘱託	羽鹿 晶子	新規採用

平成20年度 公開講座

第25回高崎経済大学公開講座

共通テーマ『私たちの暮らしと地域社会を考える』

①講義方式・・・全10回

講義日	講師	テーマ
9/26	中野 正裕 (経済学部准教授)	マクロ経済の動きから何を讀みとるか
9/29	山崎 薫里 (経済学部准教授)	身近な暮らしの中に潜む数学の話題
9/30	金光 寛之 (地域政策学部講師)	悪徳商法に有効な法律
10/7	伊藤 宣広 (経済学部講師)	経済学と現実
10/8	友岡 邦之 (地域政策学部准教授)	文化施設の公共性とは
10/14	岡田 知之 (経済学部講師)	協調と競争—ゴミ出しの問題を中心に—
10/15	小牧 幸代 (地域政策学部講師)	イスラム教入門～多文化共生社会に向けて
10/22	佐藤 綾野 (経済学部講師)	経済予測と計量経済学 —日本経済の将来はどうなるのか?—
10/23	今井 信雄 (地域政策学部講師)	地域の暮らしと観光文化
10/29	吉原美那子 (地域政策学部講師)	地域で支える学校教育

時間：18:40～20:10 場所：6号館621教室 受講料：2,000円

定員：100名(先着順) 対象者：18歳以上の方

修了証：規定の日数以上出席の方には最終日に修了証を交付します。

②ゼミナール方式・・・全8回

講義日	講師	テーマ
11/10、11/17	木下 崇 (経済学部准教授)	会社の継ぎ方・継がせ方—事業承継について考える—
11/19、11/21	増田 正 (地域政策学部教授)	地域社会における政治と行政
11/26、12/3	久宗 周二 (経済学部准教授)	地域に役立つバリアフリーの実践
12/4、12/11	熊澤 利和 (地域政策学部教授)	ライフサイクルと健康—ターミナルケアを考える—

時間：18:40～20:10 場所：附属図書館会議室 受講料：2,000円

定員：25名(先着順) 対象者：18歳以上の方

修了証：規定の日数以上出席の方には最終日に修了証を交付します。

申し込みについて

郵便番号、住所、氏名、年齢、連絡先電話番号、コースの選択(講義方式又はゼミナール方式<重複可>)を明記し、はがき、FAX、Eメールにて9月5日(金)までにお申し込みください。締め切り後、受講証・納入通知書をお送りしますので、受講料を指定期日までに納入してください。

申し込み、問い合わせ先

〒370-0801 高崎市上並榎町1300番地 高崎経済大学庶務課公開講座担当(担当:井上)

電話 027-343-5417 FAX 027-343-4830 E-mail syomu@tcue.ac.jp

ぐんま県民カレッジ連携講座

ワレ講義

どなたでも
参加できます。
聴講無料。

◆後期(経営学科担当)

社会・企業・個人の再生

規制緩和の時代を迎え、世界規模で個人及び企業の競争は激化している。その結果、勝者と敗者が生まれ、格差社会の現象が生じている。このような激動の中においても、自らの再生あるいは企業・社会の再生に、チャレンジ精神を持って取り組む人々もいる。こういった人々に関する事例から学ぶことも多いと考えられる。本講義では、再生をキーワードに、様々な分野でご活躍の専門家のお話を伺う。この機会に、自らの周りの問題状況を考え、その参考にしてもらいたい。

(本講義は、経済学部の正規の授業です。経済学部の学生と一緒に受講していただきます。)

後 期 (内部統制と企業環境をめぐる諸問題)			
回	開 講 日	講 義 テ ー マ	講 師
1	9月24日	「消費者金融の問題」	弁護士 清水 佐和
2	10月1日	「個人の破産」	弁護士 菅野 亮
3	10月8日	「個人の民事再生」	弁護士 石川 貴康
4	10月15日	「家事事件と家庭の再生」	調停委員 八幡 秀夫
5	10月22日	「少年事件と家庭の再生」	弁護士 山田由紀子
6	10月29日	「会社の民事再生」	弁護士 長屋 憲一
7	11月5日	「会社更生」	弁護士 縣 俊介
8	11月12日	「企業買収」	弁護士 奈良 輝久
9	11月19日	「ジョイントベンチャー」	弁護士 清水 建成
10	11月26日	「日本の医療制度の再生」	朝日新聞編集委員 出河 雅彦
11	12月3日	「地域医療の再生」	千葉県立東金病院院長 平井 愛山
12	12月10日	「まちの再生」	1級建築士 田中 修一
13	12月17日	「まちづくりの具体例」	香取市役所 市民活動推進課 椎名 喜予
14	1月14日	「裁判から見た再生とチャレンジ」	東京高等裁判所 判事 西口 元
15	1月21日	「裁判員と日本社会の変容」	朝日新聞メディア研究プロジェクト 山口 進

- 開講日時 平成20年9月24日から平成21年1月21日までの 毎週水曜日 午後2時20分から午後3時50分まで
- 場 所 高崎経済大学 1号館 111番教室(入口2階) 高崎市上並榎町1300番地
※なお、講義により場所が変更になる事があります。
- 受 講 料 無料
- 参加方法 事前申込は、不要です。当日、直接教室においてください。
- 問合せ先 高崎経済大学事務局教務課教務担当 電話027-344-6264(教務課直通)

✕✕✕✕ 平成20年度入学試験実施状況 ✕✕✕✕

経済学部

()内は女子で内数

試験区分	志願者数	受験者数	入学者数
前期日程	641 (143)	579 (124)	148 (33)
公立大学中期日程	3,537 (851)	1,920 (475)	275 (53)
推薦A	145 (56)	145 (56)	70 (32)
推薦B	69 (22)	65 (18)	30 (8)
私費外国人留学生	37 (13)	36 (13)	10 (4)
社会人	1 (0)	1 (0)	1 (0)
帰国生徒	0 (0)	0 (0)	0 (0)
2・3年次編入・転入	15 (3)	15 (3)	8 (1)
合計	4,445 (1,088)	2,761 (689)	542 (131)

地域政策学部

試験区分	志願者数	受験者数	入学者数
前期日程	1,580 (471)	1,426 (437)	219 (77)
後期日程	1,192 (381)	623 (193)	117 (35)
推薦I	126 (76)	126 (76)	50 (41)
推薦II	184 (85)	184 (85)	45 (17)
私費外国人留学生(1次)	62 (38)	62 (38)	21 (15)
私費外国人留学生(2次)	14 (8)	14 (8)	2 (2)
社会人	2 (1)	2 (1)	2 (1)
2年次編入・転入	13 (5)	13 (5)	11 (4)
3年次編入・転入	66 (43)	60 (40)	25 (19)
帰国生徒	0 (0)	0 (0)	0 (0)
合計	3,239 (1,108)	2,510 (883)	492 (211)

大学院 経済・経営研究科

	選抜区分	志願者数	受験者数	入学者数
博士前期 第1期試験	現代社会経済システム専攻	2 (0)	2 (0)	1 (0)
	現代経営ビジネス専攻	5 (2)	5 (2)	3 (0)
	計	7 (2)	7 (2)	4 (0)
博士前期 第2期試験	現代社会経済システム専攻	3 (0)	3 (0)	2 (0)
	現代経営ビジネス専攻	2 (1)	2 (1)	1 (0)
	計	5 (1)	5 (1)	3 (0)
博士 後期 課程		1 (0)	1 (0)	0 (0)
経済・経営研究科合計		13 (3)	13 (3)	7 (0)
聴講生・科目等履修生		1 (0)	1 (0)	1 (0)

大学院 地域政策研究科

	選抜区分	志願者数	受験者数	入学者数
博士 前期課程	秋季日程試験	12 (5)	11 (4)	8 (3)
	春季日程試験	12 (2)	11 (2)	10 (2)
	計	24 (7)	22 (6)	18 (5)
博士 後期 課程		4 (1)	2 (1)	2 (1)
地域政策研究科合計		28 (8)	24 (7)	20 (6)
聴講生・科目等履修生		4 (2)	4 (2)	4 (2)

✕✕✕✕✕✕✕ 平成21年度入試日程 ✕✕✕✕✕✕✕✕

経済学部

試験区分	試験日	合格発表日	募集人員
前期日程	平成21年2月25日(水)	平成21年3月6日(金)	140名
公立大学中期日程	平成21年3月8日(日)	平成21年3月21日(土)	240名
推薦A	平成20年11月24日(月)	平成20年11月28日(金)	70名
帰国生徒			若干名
社会人	平成20年12月21日(日)	平成21年1月9日(金)	"
2・3年次編入・転入			"
3年次編入・転入			"
私費外国人留学生			"
推薦B(センター試験利用)			平成21年2月1日(日)

地域政策学部

試験区分	試験日	合格発表日	募集人員
前期日程	平成21年2月25日(水)	平成21年3月6日(金)	200名
後期日程	平成21年3月12日(木)	平成21年3月21日(土)	100名
2年次編入・転入	平成20年9月13日(土)	平成20年9月19日(金)	10名
3年次編入・転入			25名
推薦I	平成20年11月24日(月)	平成20年11月28日(金)	50名
帰国生徒			若干名
社会人			"
私費外国人留学生(1次)			25名
私費外国人留学生(2次)			平成20年12月21日(日)
推薦II(センター試験利用)	書類選考のため選抜試験なし	平成21年2月6日(金)	45名

大学院 経済・経営研究科

試験区分	試験日	合格発表日	募集人員
博士前期課程第1期	平成20年9月13日(土)	平成20年9月19日(金)	一般学生 10名
			社会人学生 10名
			外国人留学生 若干名
博士前期課程第2期	平成21年2月14日(土)	平成21年2月20日(金)	一般学生 若干名
			社会人学生 若干名
			外国人留学生 若干名
博士後期課程	平成21年2月14日(土)	平成21年2月20日(金)	4名

大学院 地域政策研究科

試験区分	試験日	合格発表日	募集人員
博士前期課程(秋季日程)	平成20年9月13日(土)	平成20年9月19日(金)	一般学生 7名
			社会人学生 10名
			外国人留学生 3名
博士前期課程(春季日程)	平成21年2月14日(土)	平成21年2月20日(金)	一般学生 若干名
			社会人学生 若干名
			外国人留学生 若干名
博士後期課程	平成21年2月14日(土)	平成21年2月20日(金)	5名



同窓会だより

白馬セミナーハウス



白馬セミナーハウスは
経大の保養施設です。経
大出身の方なら、どなた
でもご利用いただけます。
同窓生のみなさん、白馬



山麓でゆったりとした時間を過ごしてみませんか。
1泊素泊まりお一人2,000円です。

お問い合わせ 長野県北安曇郡白馬村大字北城 3020 (エコーランド内)
TEL0261-71-1164、FAX0261-71-1165 まで。

同窓会・支部総会

平成20年度も、全国各地で支部総会が開催される予定
です。支部総会の日程等は決定次第、同窓会のホームページにて掲載しておりますの
で、ご不明な点がございましたら同窓会事務局までご連絡ください。

◆同窓会ホームページアドレスは <http://www.takakeidai-doso.gr.jp>

◆平成20年度開催予定

No.	支部	日時	曜日	No.	支部	日時	曜日
1	桐生支部	4月19日	土	7	群馬支部	10月15日	水
2	石川支部	7月13日	日	8	東京支部	10月17日	金
3	富山支部	7月26日	土	9	東海支部	10月24日	金
4	三重支部	8月23日	土	10	関西支部	11月15日	土
5	新潟支部	8月24日	日	11	大分支部	11月29日	土
6	札幌支部	10月3日	金				

刊行物販売中

- ◆高崎経済大学五十年史 2,000円
- ◆同窓会名簿 CD 2,000円
- ◆高崎経済大学歌集 CD 1,500円

購入方法 現金書留で必要金額を同窓会事務局までお送りください。

後日、郵送にて本誌をお送りいたします。(送料無料)

送付先 〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町 1300

高崎経済大学事務局学生課内 高崎経済大学同窓会

電話 027-344-6262、FAX027-343-4830



大学から

大学広報

大学説明会

■平成20年度大学説明会

日時：平成20年7月2日(水) 午後2時～4時

場所：事務棟3階 大会議室

出席者：校長・進路指導教諭 64人

■第1回オープンキャンパス

日時：平成20年7月19日(土) 午前10時～16時

場所：本学1号館・5号館・図書館・三扇会館等

出席者：927人

アンケート収集結果（回収数 591）

都道府県名	人数	割合	都道府県名	人数	割合	都道府県名	人数	割合	都道府県名	人数	割合
群馬	340	57.5%	静岡	13	2.2%	青森	3	0.5%	愛媛	2	0.3%
栃木	65	11.0%	茨城	8	1.4%	神奈川	3	0.5%	山梨	2	0.3%
埼玉	43	7.3%	岩手	6	1.0%	富山	3	0.5%	千葉	1	0.2%
新潟	35	5.9%	東京	6	1.0%	宮城	3	0.5%	福井	1	0.2%
長野	25	4.2%	愛知	4	0.7%	秋田	2	0.3%	北海道	1	0.2%
福島	15	2.5%	山形	4	0.7%	石川	2	0.3%	未回答	4	0.7%



■第2回オープンキャンパス

日 時：平成20年8月8日(金) 午前10時～16時

場 所：本学1号館・図書館・三扇会館等

出席者：936人

アンケート収集結果(回収数 630)

都道府県名	人数	割合	都道府県名	人数	割合	都道府県名	人数	割合	都道府県名	人数	割合
群馬	367	58.3%	新潟	11	1.7%	秋田	4	0.6%	石川	1	0.2%
栃木	63	10.0%	山形	10	1.6%	北海道	3	0.5%	愛媛	1	0.2%
長野	56	8.9%	福島	9	1.4%	山梨	3	0.5%	神奈川	1	0.2%
茨城	31	4.9%	宮城	7	1.1%	京都	2	0.3%	千葉	1	0.2%
埼玉	29	4.6%	岩手	6	1.0%	東京	2	0.3%	鳥取	1	0.2%
静岡	13	2.1%	富山	5	0.8%	青森	1	0.2%	未回答	3	0.5%



図書館だより

平成19年度図書等保有状況調

図 書

区 分	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	合計	郷土資料	地方史	
	総記	宗教哲学	歴史地理	社会科学	自然科学	技術工学	産 業	芸術・スポーツ	言 語	学 術					
和書	購 入	8,582	8,020	23,166	84,216	8,102	9,994	19,403	3,660	7,049	8,068	725	180,985	8,257	1
	寄 贈	1,142	1,748	13,076	10,794	610	910	2,464	851	355	2,001	2,549	36,500	10,545	5,618
	管理換	511	918	2,934	9,450	2,753	1,183	1,512	397	550	597	76	20,881	77	0
	そ の 他	3	1	5	20	0	1	16	0	1	2	1	50	0	0
	小 計	10,238	10,687	39,181	104,480	11,465	12,088	23,395	4,908	7,955	10,668	3,351	238,416	18,879	5,619
洋書	購 入	4,072	1,086	1,540	20,962	1,016	2,026	3,143	233	2,211	1,302	1	37,592	1	0
	寄 贈	252	296	205	720	95	79	89	31	86	428	4	2,285	5	5
	管理換	91	347	298	2,749	38	204	251	38	510	537	0	5,063	0	0
	そ の 他	1	1	2	0	0	0	0	2	0	0	0	6	0	0
	小 計	4,416	1,730	2,045	24,431	1,149	2,309	3,483	304	2,807	2,267	5	44,946	6	5
合 計	14,654	12,417	41,226	128,911	12,614	14,397	26,878	5,212	10,762	12,935	3,356	283,362	18,885	5,624	

学術雑誌

他大学論集・紀要

新聞

特別文庫

区分	タイトル数
購入	327
寄贈	1,009
管理換	0
その他	7
小計	1,343
洋購入	332
洋寄贈	10
洋管理換	0
洋その他	3
洋小計	345
合計	1,688

区分	タイトル数
購入	0
寄贈	1,618
管理換	0
その他	0
小計	1,618
洋購入	0
洋寄贈	0
洋管理換	0
洋その他	0
洋小計	0
合計	1,618

区分	タイトル数
購入	20
寄贈	1
管理換	0
その他	0
小計	21
洋購入	3
洋寄贈	0
洋管理換	0
洋その他	0
洋小計	3
合計	24

文庫名	和書	洋書
中村文庫	1,026	336
徳田文庫	505	0
大沢文庫	82	23
真保文庫	1,181	0
前田文庫	201	0
飯塚文庫	1,376	41
都築文庫	427	0
毛利家文庫	323	0
川村文庫	610	0
松本文庫	2,178	45

視聴覚資料

区分	CD	レコード	カセットテープ	ビデオテープ	LD	DVD	CD-ROM DVD-ROM	マイクロ フィッシュ	マイクロ フィルム	その他	合計	
和	購入	222	11	230	2,203	29	488	638	1	7	1	3,830
	寄贈	2	5	0	37	0	4	12	0	0	0	60
	管理換	0	9	25	215	0	0	0	0	0	0	249
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	224	25	255	2,455	29	492	650	1	7	1	4,139	
洋	購入	18	0	5	73	0	56	14	0	1	0	167
	寄贈	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4
	管理換	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	18	0	5	73	0	60	15	0	1	0	172	
合計	242	25	260	2,528	29	552	665	1	8	1	4,311	



大学から

附属情報センター

■教育用コンピュータ設置状況(平成20年7月1日現在)

教室名	学生用パソコン	教員用パソコン
1号館3階131教室	40台	1台
1号館3階135教室	40台	1台
3号館2階321教室	32台	1台
3号館3階331教室および332教室	80台	1台
6号館4階641教室	60台	1台
6号館4階642教室	40台	1台
6号館4階643教室	40台	1台
6号館4階644教室	60台	1台
附属図書館4階コンピュータ室	28台	
大学院棟 院生室	31台	
大学院棟 OARoom	6台	
大学院棟 421教室	2台	
合 計	459台	8台

■学生向け講習会の実施状況(平成20年7月1日現在)

(1)高経ネット利用許可講習会(全学生対象)

内 容：高経ネットの利用方法やネットワーク利用のマナーについての講習

回 数：新入生対象… 計22回（実施日：平成20年4月10日～15日）
未取得者対象… 計4回（実施日：平成20年5月7日～6月27日）

受講者数：1,031人

(2)パソコン基本操作講習会(新入生対象)

- ・ワープロソフト（MS-Word）の基本講座

内 容：Wordを使った文字入力・文書編集・ファイル管理の方法等の基本操作についての講習

回 数：計4回（実施日：平成20年4月16日～18日）

受講者数：50人

- ・Web検索・Webメールの基本講座

内 容：Internet Explorerを使って、Web検索の仕方およびWebメールの使い方についての講習

回数：計4回（実施日：平成20年4月16日～18日）
受講者数：30人

(3) 学内無線LAN利用講習会(全学生対象)

内容：個人が持っているノートパソコンを学内無線LANに接続するための設定方法と接続手順を学習する。

回数：計6回（実施日：平成20年4月21日～24日）
受講者数：44人

(4) 「附属情報センターパンフレット」「コンピュータ・ネットワーク利用の手引き」を改訂し、新入生に配付した。（実施日：平成20年4月10日）
配付部数：1061部

経済学会

■ 論集『高崎経済大学論集』第51巻 第1号・2号発行

■ 平成20年度第1回学術講演会

日時：平成20年7月9日(水) 14:20～15:50

場所：高崎経済大学 附属図書館ホール

講師：小林 俊治氏（早稲田大学商学学術院教授）

演題：『企業の社会的責任の課題－過去・現在・将来－』

■ 平成20年度第2回学術講演会

日時：平成20年7月24日(木) 14:20～15:50

場所：高崎経済大学 附属図書館ホール

講師：阿部 顕三氏

（大阪大学大学院経済学研究科教授・日本国際経済学会副会長）

演題：『貿易自由化の再検討－経済学的視点から－』

地域政策学会

■ 論集『地域政策研究』第11巻 第1号・2号発行

■ 平成20年度第1回学術文化講演会

日 時：平成20年6月27日(金) 14:30～16:30

場 所：高崎経済大学 附属図書館ホール

講 師：神門 善久氏 (明治学院大学経済学部教授)

演 題：『日本の食と農』

産業研究所

■ 第69回産業研究所公開講演会

日 時：平成20年7月10日(木) 16:00～17:30

場 所：高崎経済大学 1号館142教室

講 師：黒田 寛泰氏

(ロイヤル&スターフィナンシャルサービス(株)代表取締役社長)

演 題：『黄金期に突入する世界経済』

地域政策研究センター

■ 地域政策研究研修事業

・ 職場議論活性化のための創造型政策評価・実践演習

■ 情報提供事業

・ ラジオ高崎「ラジオゼミナール」



2008 Summer